

プレスリリース

りんどう栽培ミッションに挑戦する

地域おこし協力隊を募集します

栽培技術を継承し将来的な後継者の育成を目指します

【発表の要旨】

りんどう出荷量が日本一である八幡平市で「りんどう栽培ミッション」の活動を通じ、りんどう栽培のプロを目指す人を募集します。

ミッションでは、りんどうの栽培技術を習得するほか、JA新しいわてや花き研究開発センター等の関係機関、地域と共にりんどう生産の強化・生産拡大を図る活動に取り組みます。

- 1 募集人数 1名
- 2 委嘱予定日 10月1日(水)
- 3 任用形態 八幡平市会計年度任用職員
- 4 任用期間 1年（任用された会計年度の末日まで）、最大3年
- 5 応募資格 次の(1)から(6)の要件をすべて満たす人

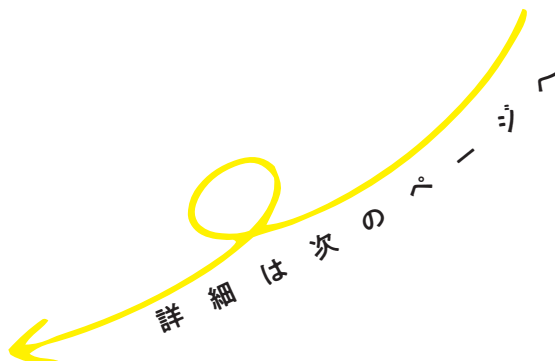


手続き方法など



詳しくはこちら

- (1) 20歳以上55歳以下 ※技能継承、後継者育成のため
- (2) 心身が健康で、協力隊活動を意欲と情熱をもって行うことができる
- (3) 活動期間終了後も、本市に定住する意欲を持っている
- (4) 普通自動車運転免許の取得から1年以上経過し、日常的に普通自動車を運転できる（AT限定可）
- (5) パソコンを日常的に使用しており、一般的な操作(Excel、Word)を行う業務が可能
- (6) 別紙に記載の「八幡平市おためし地域おこし協力隊(りんどう栽培)」に参加し、プログラムを終了している



次ページに続く

【担当】

市民部まちづくり推進課

課長補佐兼定住促進係長

遠藤 由美子

電話 0195-74-2111（内線 1451）

おためしで

日本一のりんどう栽培を体験してみませんか

就農への理解の向上および円滑な協力隊活動の開始へつなげることを目的に、

2泊3日の「八幡平市おためし地域おこし協力隊（りんどう栽培）」プログラムを行います。

実際に地域おこし協力隊の活動にあたる際のイメージ作りに役立ててもらえるよう、現地のりんどう農家の方との交流機会を多く設定しています。

1. 募集の概要

実施内容	就農（りんどう栽培）・農泊体験、交流会への参加 ※農泊：生産者が営む民宿への宿泊を予定しています。
募集人数	最大5名
開催期間	6月30日から8月27日までのうち2泊3日 ※参加日程のご希望は応募の際に申し出てください。
申込期限	8月6日(水)まで※申込状況により募集を終了することがあります。
募集条件	地域おこし協力隊への応募が可能な地域（三大都市圏または政令指定都市）に住民票を有し、八幡平市で募集する地域おこし協力隊（りんどう栽培ミッション）への応募を検討している人
申込方法	応募用紙に必要事項を記入の上、市まちづくり推進課に提出
参加にかかる費用	交通費（往復交通費、市内移動時の電車賃）、交流会参加費、食費
持ち物	帽子、タオル、軍手、長靴、農作業がしやすい服、洗面道具等宿泊に必要なもの ※農作業体験時の作業用具については、市花き研究開発センターが用意します。

2. 日程 ※実施時期により内容が変更となる場合があります。

1日目	13：30 JR 花輪線北森駅集合 13：40 オリエンテーション 14：30 市内視察 17：30 宿泊施設で休憩 18：30 交流会
2日目	8：30 花き研究開発センター集合 8：35 体験①（安代りんどうについての説明、センターでの作業体験） 12：00 休憩 13：00 体験②（リンドウ生産者と交流、作業体験） 17：00 体験終了 17：30 宿泊施設へ移動し休憩
3日目	8：30 花き研究開発センター集合 8：35 体験③（作業体験） 11：00 体験の振り返り 11：50 おためしプログラム全日程 終了（予定）

手続き方法など



詳しくはこちら

※本プログラムへの参加は、地域おこし協力隊（りんどう栽培ミッション）応募の必須要件としておりますが、採用について確約するものではありません。

